愛知学院大学

Aichi-gakuin University

法学部 同窓会会報

Vol.68 2010.1.1

CONTENTS

2・・・ 定期総会・講演会・懇親会開催報告
4・・・ 奨学生からのメッセージ
5・・・ 法学部長講演会
6・・・ 新司法試験合格者からのメッセージ
7・・・ 先生お元気ですか?（伊藤英樹名誉教授）
8・・・ 同窓会活動インフォメーション
9・・・ OB講座「キャリアデザインと法学」・法律相談会予告
10・・・ 地方同窓会
11・・・ OB・OG会合報告・同窓会ホームページのご案内
12・・・ 芦川先生 瑞宝中綬章・人事・キャンパス紹介
13・・・ 中野先生・浪川先生・川津先生 ご逝去
14・・・ キャリアセンターより就職内定状況の報告
15・・・ 開放講座・公開講座・モーニングセミナー・放送公開講座
16・・・ 図書館情報センターからのお知らせ

平成21年度

定期総会・講演会・懇親会 開催報告

平成21年6月28日(日)、愛知学院大学日進学舎において平成21年度定期総会が開催されました。開催場所は、日進学舎と名古屋市内のホテルの隔年としており、日進学舎のときは従来「学院会館」となっておりましたが、本年度は、新たに完成した「けやきテラス」のお披露目を兼ねて場所を移しての開催となりました。また、本年度の定期総会・講演会・懇親会は、その直前に大学内で新型インフルエンザの発症が確認され、大学が休校措置をとっている期間中と重なり、開催が危ぶまれましたが、在校生の参加を見送る措置により、予定どおり開催の運びとなりました。

本年度は、髙木敬一教授が本年4月法学部長に就任されましたので、「民事裁判の現状と問題点～公開制限は共通認識となったか?～」というテーマで講演をお願いしました。(講演内容は5ページに掲載)

懇親会は、多くのご来賓の方々、同窓生のみなさま、そのご家族、ご友人のご出席をいただき、盛況のうちに終了することができました。

大盛況の懇親会

今回も懇親会の目玉は・・・やはり「大抽選会」というわけで景品のテーマは“団らん”として

- 1等 ブルーレイ(パナソニック)
- 2等 お掃除ロボット(ルンバ)
- 3等 広島産 松茸(不作につき、商品券に変更)
- 4等 ケトル(ティファール)
- 5等 米 10キロ
- 6等 デパート商品券
- 特別賞 ブランドバッグ

が準備されました。
当選が出るたびに会場は大いに湧き、法学部の杉本先生が見事1等をGETされました。

総会報告

平成21年度定期総会は、鈴木厚司総務部長(昭和56年卒)が議長を務め、下記の第1号議案から第5号議案までを提議し全ての議案が可決されました。

議　題

1. 平成20年度事業報告
2. 平成20年度会計報告(3ページ)
3. 監査報告
4. 平成21年度事業計画(3ページ)
5. 平成21年度予算案(3ページ)

当選おめでとうございます!

1等 当選 杉本一敏先生

法学部教員として出席させて頂きましたが、クジは恐ろしいもので、私がこのような賞に当選してしまいました。大変恐縮で申し訳ない気持ちです。大切にさせて頂きます。

特別賞 当選 平成7年卒業・櫻井貴之さん

10年振りに参加しました。全ての抽選が終わったと帰ろうとしたら受付の方が「まだ特別賞が残ってますよ!」と、それがなんと当選! 10年前もコーチの財布当選! 参加すれば何かが起こる! 又来年も楽しみにしています。

今回当たらなかったあなた、
次回は1等があなたに当たるかもしれませんよ!
次回もぜひ出席してくださいね!

来年度の総会・懇親会は

平成22年6月19日(土)に
名古屋東急ホテルで
開催されます。

※総会案内は22年6月初旬にお送りします。

恩師との再会を楽しみに・・・
同級生との再会を楽しみに・・・
いやいや大抽選会を楽しみに???
是非、ご家族でご参加下さい!!

※ 郵送でお送りしました開催日記載が6月26日(土)となっておりますが、当表記の通り**6月19日(土)開催**となります。

収 支 計 算 書

愛知学院大学法学部同窓会

自 平成20年4月1日
至 平成21年3月31日

(単位:円)

科目	平成20年度予算	平成20年度決算	増減
I 収入の部			
前年度繰越金	209,661,844	209,661,844	
同窓会入会金・会費	21,220,000	20,960,000	− 260,000
大学院会費	1,200,000	1,176,000	− 24,000
受取利息	500,000	1,542,377	1,042,377
雑収入	150,000	444,000	294,000
合計	232,731,844	233,784,221	1,052,377
II 支出の部			
連絡協議会費	300,000	300,000	0
総会費	5,600,000	5,486,795	− 13,205
会議費	1,070,000	888,054	− 181,946
奨学金	1,440,000	1,440,000	0
助成金	2,000,000	1,505,149	− 494,851
印刷費	2,070,000	2,028,824	− 41,176
通信費	1,450,000	1,285,299	− 164,701
人件費	3,620,000	3,153,079	− 466,921
旅費交通費	2,000,000	1,805,254	− 194,746
消耗品費	300,000	116,795	− 183,205
慶弔費	100,000	17,875	− 82,125
備品費・リース料	600,000	467,040	− 132,960
在学生育英費	500,000	478,490	− 21,510
名簿管理費	650,000	201,516	− 448,484
創立50周年記念事業費	50,000	19,830	− 30,170
雑費	40,000	28,455	− 11,545
予備費	100,000	0	− 100,000
合計	21,790,000	19,222,455	− 2,567,545
次年度繰越金	210,941,844	214,561,766	3,619,922

第6号 平成21年度事業計画(案)

国際社会においては、求められる世界各地で起きている 地域紛争の平和的な解決、核や環境、食糧、人口、難民問題など全人類的な多くの課題を抱えております。さらに昨秋から百年に一度と言われる世界的な金融危機は私たちの足元にも及んできております。私たちは遠い世界の問題としてではなく、これらを自らの問題として考えなければなりません。

国内に目を向けてみますと、情報化、国際化が一層進展し、格差の拡大、本格的な、少子高齢社会が到来するなかで、人々の意識や生活の多様化、個性化が進むなど、政治・経済・社会のあらゆる場面で、変化の潮流が生じております。

このような情勢のなか、母校とともに歩む法学部同窓会は、人類の福祉と文化の進展に貢献するための積極的な活動がますます重要となってまいりました。

そこで、今年度は、次のような諸事業を行ってまいります。

1. 母校および他同窓会との連携を図る事業
   - 連絡協議会活動
   - 他同窓会活動への参加
   - 在学生への援助・支援(奨学金給付、OB講座等)
2. 同窓生相互の親睦を図る事業
   - 定期総会の開催
   - 年1回の会報の発行
   - 同窓会ホームページの充実
   - 地方同窓会および支部活動への支援
   - 同窓生相互の親睦への支援(OB・OG会合助成)
3. その他
   - 地域での法律相談の開催
   - 同窓生への災害時のお見舞

第7号 平成21年度予算(案)

愛知学院大学法学部同窓会

(単位:円)

収入の部 科目	金額	支出の部 科目	金額
前年度繰越金	214,561,766	連絡協議会費	300,000
学部入会金・会費(注)	16,380,000	総会費	4,000,000
		会議費	800,000
大学院会費	567,500	奨学金	1,440,000
受取利息	500,000	助成金	2,000,000
雑収入	150,000	印刷費	2,100,000
		通信費	1,400,000
		人件費	3,800,000
		旅費交通費	2,000,000
		消耗品費	300,000
		慶弔費	100,000
		備品費	300,000
		在学生育英費	600,000
		名簿管理費	500,000
		創立50周年記念事業費	200,000
		雑費	60,000
		予備費	100,000
		小計	20,000,000
		次年度繰越金	212,179,266
合計	232,179,266	合計	232,179,266

(注) 学部入会金・会費は1本で計上する。(大学からの要請により)

本年度法学部奨学生からのメッセージ

平成21年6月28日の同窓会総会後の懇親会席上で、平成21年度法学部同窓会の奨学金給付を行う予定でしたが、新型インフルエンザ発症のため、大学が休講となり、当日に給付できず、後日同窓会事務室で本人に渡しました。

奨学生は、在学生と大学院生から公募され、選考された奨学生に対して、同窓会から奨学金（年額24万円）が給付されるものです。

法務研究科（ロースクール）3年　安川真以

この度は、平成21年度法学部同窓会奨学生に選定していただき、誠にありがとうございます。今回、奨学生に応募した学生はとても大勢いたのではないでしょうか。その中から私が選ばれたことに、嬉しさと、同窓会の皆さんの想いに応えなければという責任感を感じています。

今後の学生生活は、今まで以上に何事に対しても精一杯、全力で励んでいきたいと思います。

法学研究科前期1年　成瀬由香

この度は、本年度法学部同窓会の奨学生に選んでいただき、誠に有難うございます。多くの奨学生候補生の中から選ばれて、大変嬉しく、光栄に思います。

私は将来、税理士を目指しています。その目標に向けて、日々学力の向上に努めています。奨学生の名に恥じぬよう、より一層勉強・研究に励みたいと思います。

法学研究科前期1年　初 秀梅

この度、法学部同窓会奨学生に選んで頂き、誠にありがとうございます。

最初、言葉の勉強という目的で来日しました。学部の授業のきっかけで税理士を目指すようになりました。アルバイトと勉強を両立している状況の中、また多数の応募者の中から奨学生として選ばれて奨学金をいただくことができ、本当に幸いなことと思います。奨学金の意味を重く受け止め、より多くの時間を勉強に勤しんでいきたいと思います。

法律学科4年　太田理美

この度は、法学部同窓会奨学生に選んでいただき、誠にありがとうございます。感謝の気持ちで一杯です。

学生生活も残り、あと一年となってまいりました。残された時間を有意義に使い、奨学生として恥ずかしくないよう、いっそう勉学に励んでいきたいと思います。

本当にありがとうございました。

現代社会法学科4年　安江智紀

この度は、法学部同窓会奨学生に選定していただき、誠にありがとうございます。

私には夢があります。子どもたちに「学ぶ楽しさ」を伝えることです。

工業高校生の私に、法の世界の面白さを伝えてくれた恩師に憧れ、私は本学法学部への進学を決意しました。本学では、法の大切さや面白さを子どもに伝え、法を身近に感じられる架け橋のような存在になりたい―その決意で法を学びました。今回、奨学生として選定されたことは、その思いが認められたようで、大変嬉しく感じています。この思いを忘れず、夢の実現にむかって残りの時間を大切にしていきたいと考えています。

最後になりましたが、私が奨学生に選ばれたのは、貴重な学びの機会を与えて下さった先生方のご支援とご理解によるものだと思っています。この場をお借りして、厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。

現代社会法学科1年　伊藤友香

この度、本年度法学部同窓会奨学生に選んでいただき誠にありがとうございます。

私は一年生ということもあり正直、奨学生に選考されるなんて思ってもみませんでした。
なので、奨学生に選ばれたという通知が届いたときは喜びで胸がいっぱいになりました。
私が奨学生に選ばれた以上、奨学生の名に恥じないよう四年間懸命に勉学に励み「人の笑顔が見られる仕事に就く」という小さい頃からの私の夢を叶えたいと思います。

法学部長講演会

民事裁判公開の現状と問題点

—公開制限は共通認識となったか?—

法学部長　髙木敬一

訴訟は公開の法廷でなされるべきものとされている。これが公開主義であるが、訴訟のうちでも民事訴訟は私権、即ち私益に関する紛争の解決を対象とするから、紛争の内容によっては、その訴訟を公開することによって却って当事者に不都合が生じることがある。性的被害を受けた者が加害者を相手取って民事訴訟で損害賠償を求める場合などがそれである。この場合、訴訟を起こすことにより、被害者は自らが性的被害を受けたことが訴訟を通じて公表されることになり、そのことによる損害を覚悟しなければならない。それが延いては訴訟による解決を躊躇させることになり、訴訟による権利の実現を妨げることにも繋がる。仮にその訴訟が公開されることなく行われうるとすれば、被害者のプライバシィは守られ、その危惧は大きく軽減されることになる。

上記の例は、私生活上の秘密、すなわちプライバシィに関するが、同様のことは会社が営業上の秘密をめぐって訴訟を行おうとする場合にも生じる。そこで、専ら市民のプライバシィに関わる紛争を取り扱う人事訴訟や、会社などの営業上の秘密をめぐる紛争を対象とする知財訴訟では、当事者若しくは法定代理人又は証人が私生活上の秘密や営業上の秘密に関する当事者尋問又は証人尋問を、裁判官全員一致の決定で非公開にできることにしている（人訴22、特許105の7、不正競争13など）。これにより、人事訴訟と知財訴訟ではプライバシィや営業秘密を守るための最低限の保証がなされたといってよい。しかし、この種の規定は民事訴訟法にはないから、このような取扱いがなされるのは人事訴訟と知財訴訟に限られ、先に述べた性的被害に対する損害賠償請求訴訟のような通常訴訟には適用されない。そのうえ、この審理の一部非公開は証拠調べを法定外で実施することができることを根拠としているから、民事通常訴訟でも同様の取扱いを解釈で肯定することも可能であろうが、あくまでも証拠調手続の一部非公開に過ぎず、プライバシィや営業秘密の保護のためには十分とはいえない。そこで、民事訴訟全般について、口頭弁論をより広く非公開にすることが可能であるかは、依然として問題であるといえる。

ところで、公開主義は、直接主義、口頭主義と並ぶ近代訴訟の審理に関する大原則であるが、他の二つの原則が訴訟法に規定されているのに対して公開主義のみは憲法に規定されている（憲82）。そこで、民事訴訟の公開を制限するためには、それが憲法上許容されなければならない。

憲法では、刑事訴訟については、同時に、公開法廷で審判を受けることが基本的人権とされているが、民事訴訟にはその種の規定はない。しかし、憲法32条の裁判を受ける権利として保障されている裁判は、憲法82条の公開の要請を充たしていなければならないとされていたから、その意味では、民事訴訟の公開は基本的人権と位置付けられていた。このような理解に対しては、近年有力に、どのような手続によることが適正であるかは事件の性質から判断されるべきで、訴訟事件であるからといって公開が要求されるわけではないとする見解が唱えられている。訴訟事件か非訟事件かの区別が流動的であることなどを考慮すると、この有力説が妥当である。有力説では、事件の性質によっては、民事訴訟の審理を非公開としても基本的人権に反するとはいえないことになる。そうであるとすると、プライバシィや営業秘密の保護を理由に民事訴訟を非公開にすることが憲法、特に82条に基づいて許されるかが問題となる。これをめぐっては、現在まで種々の見解が主張されているが、なかでも、憲法82条はプライバシィや営業秘密の保護を公開制限事由とはしていないが、当事者の裁判を受ける権利（憲32）を保護する必要から、憲法82条にも拘わらずこれらによる公開制限が認められるとする見解と、憲法82条2項の「公の秩序」概念を拡張して、裁判公開によって営業秘密やプライバシィ、名誉などが侵害されることが公序違反に該当するとする見解が有力である。このうちでは、憲法82条の文言に基礎を置く後者の見解が妥当であろうが、いずれの見解を取るとしても、公開により公正な裁判を実現しようとする憲法82条の要請と、公開裁判がなされることにより結果的に不利益や侵害を受ける利益（基本的人権）とのより精密な比較考量を行って公開制限の要否を判断していく必要がある。

（平成21年6月26日、於 日進学舎けやきテラス 3階 多目的ホール）

新司法試験に4名合格 ～合格者の喜びのメッセージ～

平成21年9月10日法務省より、本年の新司法試験の合格者が発表され、本学法科大学院（ロースクール）修了者のなかから4名が合格しました。9月16日に行われた法科大学院主催の祝賀会には、法学部同窓会加藤会長が出席し、4名の方にお祝いの言葉にそえて合格の記念品を贈りました。

加藤幸英

私は、愛知高校・愛知学院大学法学部・大学院法務研究科・経営学研究科、そして法科大学院と、延べ20年近く愛知学院のお世話になりました。

法学部在籍中、恩師である湯浅道男先生に司法試験をやってみろと励まされ、ここまでやって参りました。

途中、家庭の事情により司法試験の受験を諦めもしましたが、その度に先生の温かいご指導により、このたび遂に大願を成就することが出来ました。

先生からは「人間の能力に差はない」と繰り返し、ご指導賜りました。

司法試験の落ち続けていた時期には、先生のお言葉の意味を理解できず、「この程度で十分だ」と自分自身を諦めていた気がします。

しかし、心機一転し法科大学院へと進学し、他大学出身の方々と切磋琢磨し、身をもって「人間の能力に差はない」ことを理解できました。

そして、結果として、今回の司法試験においても、予想以上の良い成績を取得することが出来ました。

今後は、愛知学院出身の法曹として、日々研鑽していきたいと思います。

堀田泰成

私は、3年前、愛知学院大学法科大学院に入学しました。以前は一人で勉強を続けており、教授・学生等多くの方々に囲まれた環境は刺激が多く楽しいものでした。設立当初ということもあり、試行錯誤しながらの3年間でしたが、教授陣からは多くのことを学び、学生間では支え合い、励まし合って来ました。

今回、無事に司法試験に合格し、学校関係者の多くの方々に祝福の言葉を頂きましたが、自分はそれだけ多くの方々に支えられて合格できたのだと感謝しています。

今後は弁護士として様々な分野での社会的弱者救済のための活動を行いたいと考えています。合格時に受けた祝福は今後の活動への期待と受け止め、誰から見ても恥ずかしくないよう精一杯頑張り、自分が多くの人々に役立てるようになりたいです。

今後、司法試験を目指す方、法学部で他の目標を持っている方には、最後まで絶対にあきらめず頑張って頂ければと思います。

鈴木　亮

私は、刑事弁護人になりたいという思いで法科大学院に入学し法曹を目指し始めました。

刑事弁護人を目指したきっかけは、あるえん罪事件の元被告人の方が講演会でおっしゃった一言でした。「無罪を勝ち取れたのは非常に嬉しい。しかし、裁判に奪われた青春時代は戻ってこないことを痛感している。」このような人を少しでも減らせるような仕事がしたいと考えました。

愛知学院大学の法科大学院棟は全国でも随一の施設整備があり、勉強の環境が最高でした。365日24時間使用可能な自習室や本学の図書館に大学院内から直通できる専用出入口などといったものです。また、先生方の研究室が同じ法科大学院棟にあるため、気軽にコミュニケーションがとれたことも、学習の大きな助けとなりました。

今後は、愛知学院大学法科大学院修了生として、後輩の指導等お世話になった学校への恩返しをしながら、人に信頼される法律家を目指し、日々精進していく所存です。

早川雄一郎

私はこの度、新司法試験に合格することができました。こうした結果を残せたのも法科大学院の教授、スタッフ、そして法学部同窓会の皆様のサポートがあったが故だと思います。

私が法曹を目指したのは大学時代ある弁護士の講演会で「弱きを助け強きをくじく」ということの大切さを学び社会正義のために働ける弁護士に魅力を感じたからです。そして司法試験の勉強を始めましたが合格には至らず愛知学院大学法科大学院に入学しました。入学を決断したのは弁護士になる目標を諦めたくなかったことと、ここでなら合格する自信があったからです。愛知学院大学では少人数制できめ細やかな指導を受けられ、法学部同窓会は経済的支援など多くのサポートが受けられることも自信につながりました。その結果集中して勉強ができ結果を残すことができました。このように諦めないという信念と良い環境があれば必ず目標を達成できると思います。

この様なすばらしい環境で勉強をすることができたことに感謝し、少しでも理想の法曹に近づけるようにこれからも努力していきたいと思っています。

シリーズ
先生お元気ですか？

「気合」を入れて「心意気」

伊藤 英樹 名誉教授

愛知学院大学を2008年に退職された後、神奈川県・北鎌倉に居を移された伊藤英樹・名誉教授をお訪ねした。午前中は周辺の丘や山を精力的に散策され、午後には静に身を投じ専門書を読み解くという、晴耕雨読ともいえる日々を過ごされる伊藤先生。当時を振り返り、法学部教授・法学部長時代の思い出を語ると共に、後進にエールを贈っていただいた。

北鎌倉にて悠々自適の日々

歴史と伝統が息づく古都・北鎌倉。通称「やぐらの森」と言われる山之内瓜ケ谷の地に建つ伊藤先生の居宅の周りは、ロノ字型の小山が囲むという趣きある佇まいである。冬ともなれば、午後も早くに陽が陰るが、先生は朝早くから陽の恵みを五体に浴びながら、山を上り、丘を下ることを日課として楽しまれている。

「鎌倉時代から、住民や侍達が踏みしめてできたと言われている獣道もどきを辿っていくと、これも源氏・北条と足利との間の足跡をくっきり残す『源氏山』辺りに入ります。腰をさすりながらの散歩ですが、陽の有難さをしみじみ感じ入るものがあります」

と、穏やかに微笑まれる。

午後は専ら書斎で文机に向かい、学生さながらのひと時だという。いま、先生がいつも傍らで紐解き読み続けている書籍は、仏系の3書である。

『J.-L.Halpérin,Histoire du droit privé français depuis 1804』『J.Imbert,Histoire du droit privé』『M.Villey,Le droit romain』

「教授時代・客員教授時代を通して、学生達に論理的で合理的民法の姿を示すことができていただろうかという反省の気持ちもあって、もう一度学習のやり直しをしているわけです」

また、先生は、多くの特別立法の制定により民法典の伝統的香が薄れていくこと、その現象がこれからも続きそうな状況を、憂いをもって見つめている。教授、そして法学部長として法を説く立場を長く経験されながら、新たに学びを深められる姿勢に、凛とした法学者の矜持が伝わってくる。

先生の日課となっている散歩道から眺めることができる富士山の様子です。

学生達との懐かしい思い出

愛知学院大学時代の思い出として、まず浮んでくるのは、昭和50年（1975年）頃からの楠元校舎に併せた日進キャパスの大展開だと、先生は話される。

「新施設完成には至っていない時に、大勢の学生さんが、藤が丘からバスで乗り継ぎながら、文字通り輝くように、弾むように通い来て、そのままの気持ちで私共と対応した姿が懐かしく思い出されます」

とりわけ蓼科のセミナーハウスの、蛇口が凍えて水滴がそのまま小さな氷柱状になる冬期ゼミ研修は、先生にとって忘れられない思い出となっているとのこと。

「難解な物権法・担保物権法の演習問題を皆で討論し、講評した思い出もさることながら、印象的なのは、就寝前に勝手気儘、大言壮語でおしゃべりをしていたかと思うと、『パパ・ママおやすみ』のお育ち良きお坊ちゃま諸君の、言葉では言いつくせない素敵な寝顔に、たまらなく懐かしさが込み上げてきます」

この頃の学生と、今に至る長い親交が続いているのは、単なる偶然とは思えないと先生は感慨深げに話される。

その一方で、さらに記憶に残るのは、大転換期となる少子化時代の到来にあって、学部・大学院課程の改革や、組み替え必然を迎えた頃の法学部長・大学院科長就任時のことだと振り返られる。

「愛知学院大学の新生のため、どのようなスタンスが取り得ていたのか、身が縮み入るばかりですが、いまはただ法学部新生の実り多かれと祈るばかりです。新司法試験制度は、愛知学院大学法学部を世に問わざるを得ない状況にあるのは言うまでもありません。その意味で、2009年度合格者4名は良かれとする所があります。もはや学院法学部の伝統浅きを問う人はいないでしょう」

長く優秀・真摯な学生、法学部留学生の多くに、奨学金給与等、制度の充実に砕身してきた法学部同窓会の活発な展開があるかぎり、さらにその合格者の数が増していくものと期待できると話された先生は、次のように言葉を結ばれた。

「法学部同窓会がその健在振りをお続けになるかぎり、愛知学院大学法学部・法科大学院は、いっそう磐石に向かうものと確信しています。私はといえば、力士の皆さんではないけれども『気合』を入れて、日々何事にも『心意気』で当たることを座右の銘とし、地に在るかぎり翳さすこと少なきものにして行こうと思っています」

【略歴】
1935年生まれ　13人兄弟姉妹の末っ子
1959年中央大学法学部卒業
1965年中央大学大学院法学研究科博士課程修了
1978年愛知学院大学法学部教授
1989年愛知学院大学法学部長
法学博士　専門は民法（財産法）

【主要著書・論文】
［民法総則概説］（蒼文社・1982年第5刷）、「民法物権概説」（蒼文社・1982年第4刷）、「民法総論・総則概説」（成文堂・2005年）、「フランスの占有移転なき動産質制度」（NBL 155号以下所収　商事法務研究会・1978年）、「抵当権と短期賃貸借」（現代契約法大系第三巻所収・有斐閣・1983年）、「売渡担保概念は不要か」（民法の争点Ⅰ所収・有斐閣・1985年）、「仏民法・不動産化の擬制」（愛知学院大学論叢・法学研究29巻1・2合併号・1985年）、「仏民法・用途上の不動産に関する担保権の競合」（愛知学院大学論叢・法学研究30巻1・2合併号・1986年）

法学部同窓会活動インフォメーション

法学部同窓会　部局別事業計画

法学部同窓会では、理事会・常任理事会等会議と各部の部会が随時行われています。
平成21年度におきましても、事業計画を円滑に推進しさらに同窓会活動が発展していくよう活動していく予定です。

事務局
- 諸会議に関する事項の実施
- 同窓生アドレスの充実・整備　●表彰と弔慰
- PT（災害発生時の対応・OB講座の充実・無料法律相談の実施）

財務部
- 予算・決算、予算決算の方法について検討
- 資産の効率的・安全的運用について検討

渉外部
- 総会のあり方についての原案作成
- 地方同窓会および各支部との連絡調整・助成
- 他学部・地方同窓会への出席　●OB・OG 会への助成

文化部
- 学術書出版者への助成
- 大学院法研会への助成
- 同窓会奨学金の決定　●在学生育英表彰

広報部
- 同窓会会報の発行
- ホームページの管理・運営
- 法学部卒業生向けメッセージパンフ発行

記念事業実行委員会
- 記念式典に向けての活動
- 同窓会会員名簿の作成
- 学術論文の発行

連絡協議会
- 大学との連携
- 商経会、文学部・心身科学部、歯学部、情報社会政策学部同窓会との連携

監査会
- 会計監査の実施

法学部同窓会 役員組織図（平成21・22年）

名誉会長	
学長	小出　忠孝

顧　問（非理事）	
S38	早川　太弌
S44	内田　友宏

◎は 常任理事・監事
△は 副部長

会　長	
S38	◎ 加藤　勇

参　与	
S36	安藤　丁士
S36	吉田　壽夫
S36	加藤　次男
S42	大矢　孝彦
S49	増子　隆

副会長	
S39	◎ 疋田勇喜致
S44	◎ 伊藤　勝人
S48	◎ 伊藤　照夫
S55	◎ 青山　稔

連絡協議会担当	
S38	兼）加藤　勇
S42	◎ 大矢　孝彦

事務局		
局長	S48	兼）伊藤　照夫
局次長	S51	◎ 中津　範明

法学部同窓会創立50周年記念事業実行委員会		
委員長	S49	◎ 増子　隆

災害プロジェクト	
S36	GS）安藤　丁士

OB講座プロジェクト	
S36	GS）加藤　次男

法律相談プロジェクト	
S36	GS）吉田　壽夫

事　務　室		
部長		――――
副部長	S36	△ 岡本　弘道
	S54	後藤　幸康
	S57	竹内　英隆
	H2	田中　淳子
	H9	寺本　佳弘
	S51	兼）中津　範明

財　務　部		
S58	◎ 浅野　信司
S56	△ 河村　裕
S39	阪口　仁見
H7	神谷　敬紀

渉　外　部		
S45	◎ 伊藤　桂子
S57	△ 川口　誉夫
S48	小川　守
S54	西尾　克彦
H21	今井　佐知
S51	兼）中津　範明

文　化　部		
S49	◎ 鈴木　繁隆
H1	△ 高木　博文
S49	高見　康次
H10	柴　弘樹

広　報　部		
S63	◎ 三浦　利和
S46	△ 加藤　敬三
S57	高橋　正子
H2	武林　悦子
H9	HP）栗木　良次

監　事	
S42	◎ 浅井　鋭明
S46	古澤　直道
S56	鈴木　厚司

法学部同窓会　事務局からのお知らせ

皆様のお名前・住所・勤務先・電話番号等変更の場合は、ハガキ・FAX・メールで法学部同窓会事務局へご連絡ください。

あなたの力を貸してください。同窓会活動に参加してみませんか!!
同窓会活動はボランティアで成り立っています。いま、同窓会役員を募集しています。
詳しい応募の方法は同窓会事務局にお問い合わせください。

個人情報の取り扱いについて

個人情報保護法の施行に伴い、法学部同窓会として同窓生各位の個人情報の取り扱いを以下のようにします。

○同窓会事務室への電話等の問い合わせについて……
同窓生の住所・電話番号・ゼミ名等の一切の個人情報は、理由の有無等は関係なくお答えしません。

○同窓生名簿（ラベル）の打ち出しについて……理由の有無等は関係なく、一切お出ししません。

個人情報保護法の趣旨に則り、同窓生の個人情報については慎重かつ適切に処理してまいりますので、皆様のご理解の程をお願い致します。

事務局業務時間について

月～木/9:00～16:00　金曜日/9:00～13:00
土日祝日はお休みです

法学部同窓会事務局
〒470-0195　愛知県日進市岩崎町阿良池12
電話 0561-73-1111（内線 2303）　FAX 0561-74-1410
メール houdoso@dpc.agu.ac.jp

OB講座 キャリアデザインと法学

法学部卒業生のOBが講師となって、自分の職業と法学の関係を語る講座「キャリアデザインと法学」が今年度も前期に開講され、学生から高い評価を受けました。この講座は法学部同窓会が大学に協賛して実施するもので、今回で6回目となります。

平成21年度において講義していただいたOB（敬称略）

講義日	テーマ	講　師	卒年	
4月22日	資格の有用性と税理士について	寺本　充	S63	寺本充税理士事務所
4月29日	3人のOBが語る「私はこうして仕事（会社）を決めました。」	福田一夫	S55	積水ハウス（株）名古屋支店長
5月13日	みじかになったコンプライアンス	浅井健司	H1	三菱東京UFJ銀行
5月20日	消防の仕事について	馬場英輔	H13	名古屋市消防局員
5月27日	教師という仕事	山原康治	S63	大阪高等学校
6月 3日	"営業"という職種についての考え方	小川　守	S48	（株）コロンバン名古屋支店長
6月10日	警察の仕事について	山内和久	S57	愛知県警察本部 上席管理官兼次長
6月17日	地方公務員の仕事について	山本正幸	S56	一色町役場
7月 1日	印刷の仕事について　―営業の心掛け―	竹内　幹	S54	三帰プリンティング（株）営業部長
7月 8日	テレビ番組の作り方　～「笑える作品」「泣ける作品」どちらが難しい	小林純子	H13	東海テレビプロダクション制作部
7月15日	社会保険労務士業務　―給与明細の見方―	根本共和	S57	根本労務管理事務所
7月22日	ロースクールと新司法試験	菊田直樹	H19	法務研究科

キャリアデザインと法学とは???

講座の目的

今日の社会は急速に変容しており、3万種ともいわれる職業の種類においても、仕事内容においても、めまぐるしく激変しているのが実情です。
そこで学生達は、どこの大学においても、自分がどのような職業に向いているのかを判断する材料を獲得するのが、非常に困難になっています。
結果的には、全国のどこの大学においても、就職はしたがすぐにやめざるをえないとか、就職活動が熱心にできないなどという、傾向が現れています。
愛知学院大学法学部と法学部同窓会は、このような事態に対処するために、現代社会での職業のありかたと、それを担う先輩たちの姿を、学生諸君が大学の授業の中で見ることが必要であると判断しました。
先輩たちの社会での活動を先輩の生（なま）の声で触れるなかで、学生達には、自己の将来を深く考えてもらいたいというものです。

授業の内容 スケジュール

授業は、合計12回行います。講師は、同窓会の先輩が担当し、毎週違った講師が登場し、自分の職業と法学の関係を語ります。職業は、公務員、製造業、サービス業など、多岐にわたり幅広い分野で講義が行われます。

無料 法律相談会

法学部同窓会主催 無料法律相談を開催します。

■ 日　　時：平成22年2月20日（土）
■ 受付時間：午前9時30分～午前11時
■ 場　　所：愛知県丹羽郡大口町 健康文化センター

※詳細は、法学部同窓会ホームページをご覧いただくか、法学部同窓会事務局にお問い合わせください。

地方同窓会

愛知学院大学同窓会は、地方でも活動しています。そんな地方同窓会総会の模様をレポートしてもらいました。

関西同窓会

■開催日：平成21年8月30日（日）グランド白楽天

関西同窓会は予定どおり11時30分から開催されました。出席者は、来賓が7名、同窓会会員が34名でした。また、出身学部別では、商学部卒業生が15名、法学部卒業生が8名、文学部卒業生が5名、歯学部卒業生が6名でした。懇親会は、開会宣言、主催者挨拶、来賓挨拶、来賓紹介、会計報告、乾杯、宴会という順で進行していきました。なお、主催者挨拶は鷹羽氏、来賓挨拶は川西氏と酒井氏がされました。

武林悦子（H2年卒）

山陰同窓会

■開催日：平成21年9月26日（土）皆生温泉 芙蓉別館

定期総会前に出席者全員による記念撮影。定刻通り、司会者 山陰同窓会副代表幹事 坂井氏により会が始まる。主催者、来賓紹介、来賓挨拶と進み、元副学長 中祖先生の若々しいスピーチ、学生部長、黒神先生の学校側からのご挨拶、その中で印象的だったのはこれからの時代、父兄・同窓会・学校側との一体化がより重要になるとのくだりでした。商経会 落合氏による乾杯で歓談、スピーチへと移った。会の盛り上がる中で抽選会が行われ、盛況裡に進行し参加者50名におよぶ全員で校歌斉唱、小生のスピーチ、万歳三唱で閉会となる。

支部の同窓会では、各学部の同窓生が一体となりスクラムを組んでいて心強く感じました。

岡本弘道（S36年卒）

広島同窓会

■開催日：平成21年10月3日（土）ホテルグランヴィア広島

10月3日（土）広島同窓会に法学部同窓会として組織部の加藤さんと私が出席致しました。大学の代表として広島県出身の黒神先生が出席され最近の大学の近況を話されました。出席者は学生時代の自分を思い出して（?）楽しそうに聞き入っていました。私は今年もまたこの支部の家庭的な雰囲気に接することができ癒されました。懇親会の雑談の中で役員の方々が毎年出席者の微減していることを話されていました。出席者がすこし少なくなったってそれを感じさせない程、会場は盛り上がりお喋りに花が咲き時間は短く感じられ有意義なひと時を過ごすことができたのを実感しました。仲間と久しぶりに会う!本当に楽しいことだと思います。

伊藤桂子（S45年卒）

岐阜県同窓会

■開催日：平成21年11月7日（土）ホテルパーク

岐阜県同窓会総会後のレセプションに出席した。

レセプションはいつものように校歌斉唱から始まった。丹羽岐阜県同窓会長の挨拶の後、小出龍郎副学長の挨拶の後、来賓を代表して加藤 勇法学部同窓会長が挨拶をした。また、昨年十六銀行頭取に就任した堀江博海OBからの挨拶があった。続いて福西名誉会長の音頭による乾杯があり歓談の中、プロの大道芸、手品・こま回し・ふーせんなどの一人パフォーマンス。あとは楽しいビンゴ抽選会を行い、最後に一本締めをし、来年の再開を約しお開きとなった。和気藹々とした有意義なひと時であった。出席者数約50名。

加藤　勇（S38年卒）

関東同窓会

■開催日：平成21年11月14日（土）品川グランドプリンスホテル新高輪

午前中は雨模様でしたが午後からは晴れとなりオバマ大統領の来日で厳戒態勢の東京駅に降り立ちました。本来ならば今日の夜、関東同窓会後に久しぶりに息子と会う予定でしたが警視庁の警察官で警備についており会えませんでした。アメリカの乱射事件がオバマ大統領の来日を一日遅らせることとなりそれが日本のおじさんの予定も狂わせたのです。世界は狭いですね。

さて関東同窓会は品川駅近くのグランドプリンスホテル新高輪の「白鳳」の間で午後4時30分から開催されました。出席者は68名にもおよび大盛況でした。商学部の鈴木氏の軽妙な司会で会は始まり、関東同窓会の代表幹事の山田照夫氏の開催のあいさつ、地方同窓会本部委員長の余語充伸氏および大学入試センター部長の引田弘道氏のあいさつとなりその後、歓談となりました。テーブル席でしたが各学部、世代が振り分けられており常ですと顔見知りの同年で歓談することが多いのですが今回は色々な方と歓談することができました。私も法学部の10年後輩の方とお話をさせていただき東京でバリバリ仕事をしている姿を大学の先輩として誇らしく思いました。幹事の方々のご配慮に感謝します。

商学部短大28年卒の久米氏の感慨深いお話もあり、最後に抽選会まである盛りだくさんの内容で一同大満足の会となりました。代表幹事始め幹事の皆様方大変ご苦労様でした、ありがとうございました。

高見康次（S49年卒）

四国同窓会

■開催日：平成21年11月14日（土）高松国際ホテル

中野清治四国同窓会代表幹事の挨拶のあと、歯学部永原滋万香川県支部長が挨拶をした。ついで、大学代表として経営学部 向伊知郎先生が、大学の現状などを踏まえ挨拶された。つづいて地方同窓会本部代表として加藤 勇法学部同窓会長が挨拶をした。そのあと綾田福雄県会議員の音頭による乾杯で歓談となった懇談会では、楠元時代の出席者が多いので、楠元の懐かしい話に花が咲く中、時間の関係で、運試しの抽選会・校歌斉唱となり、最後に来年の再開を約し、歯学部野村同窓会副会長の一本締めでお開きとなった。和気藹々とした楽しく有意義なひと時であった。全出席者数約50名。

加藤　勇（S38年卒）

OB・OG会合 開催報告

「OB・OG会合」とは法学部同窓会会員が5人以上籍をおく、会またはグループで、法学部同窓会長が「OB・OG会」として認めたもので、法学部卒業生がゼミナール・卒業学年・クラブ・サークル・職場・在住地域で交流する会またはグループが会合をもったとき、出席者1名につき、2千円を助成します。
（限度額があります。詳しくは同窓会事務局へお問い合わせ下さい。）

叟々会（そうそうかい） 発会及び懇談会／平成21年7月10日（金）

梅雨の真只中、蒸し暑い7月10日（金）、名駅前キャッスルプラザホテルにて、「叟々会」が発足した。呼び掛けたのは、1・2回生の有志と、3・4回生にも呼び掛けた。当時の恩師・職員の方々をお招きした。我々が卒業して五十年、幸い七十才と言う人生の節目、お互いの親交をより深めることを目的とする会である。東は蕨市、東京、西は米原、宝塚市から、そして善家先生ご夫妻、鈴木先生にもはせ参じて頂き、総員20名となった。会の名称につき事務局の安藤君より、鈴木先生には恩師、早稲田大学　国際法の信天淳平先生が、しばしば我が叟（翁の意）は、と話の切り出しをされたとの逸話を紹介頂いた。この会を機により一層、同窓生との友情、「報恩感謝」を念頭に会を催したい。当日の発会式、懇談会は大いに盛り上がり、最後には全員で校歌を声高らかに斉唱し、元気に次の再会を約して閉会となった。

岡本　弘道（S36年卒）

同窓会ホームページがパワーアップします！

現在、公開中の同窓会ホームページですが、今後は同窓生のみならず在学生や教員の皆さまにも広く閲覧いただける内容にし、見て楽しい、知って得する閲覧者参加型のページ構成にしていきます。

当サイトを通じて、世代を超えた方々との交流や、同窓生の紹介、在学生に対しての情報提供、旧ゼミ生の近況報告やOB・OG会の開催告知等、様々な用途でご利用いただけるよう企画しております。

下記は、現在企画している主なメニューです。
パワーアップする同窓会ホームページにご期待ください！

OB・OG会　開催案内／報告

当サイト上から開催告知し、参加者を募ります。
連絡が取れず、離ればなれになっていた同士との再会も…。開催後はレポートや写真をアップしてくださいね！

テーマ別　投稿コーナー

『お題』に対し、みなさんからの投稿を募集し、参加いただくコーナー
ジェネレーション・ギャップを楽しみましょう！

例）　講義科目、学祭、サークル、学食の思い出、時事ネタ等

教えて！同窓生

- 『旬な同窓生』インタビュー
- おすすめ店舗
- 企業紹介
- 悩み事相談

その他

- 同窓会報バックナンバーの電子化
- ある同窓生のつぶやき（ブログ）
- 季節の一枚（写真）
- 学院あれこれ
- 全国各地同窓生 生（なま）リポート
- 地方同窓会活動報告

※上記内容は企画段階での内容であり、掲載時のテーマや内容、名称は変更になる場合があります。

●愛知学院大学法学部同窓会ホームページ
http://www.agu-houdoso.org/
または、**愛知学院大学法学部同窓会** で 検索

芦川豊彦名誉教授が、平成20年秋の叙勲で「瑞宝中綬章」を受章されました。
私たち卒業生にとって大変嬉しいことです。
このたび、芦川先生から受章についてのメッセージをいただきました。

芦川先生 瑞宝中綬章

平成20年度秋の叙勲で瑞宝中綬章を授与されました。

この度、同窓会から叙勲についてのコンパクトな感想などを求められ、思いだすままに筆を執りました

11月13日「伝達式」、皇居「春秋の間」での「拝謁」、記念撮影。

叙勲に際しては、学長小出先生、早稲田大学総長、私立大学協会会長、友人、卒業生をはじめ、知事、市長、国会議員、市会議員のほか、多くの方々からの祝電、お祝いなどを戴きました。また、愛知県私学総連合会や、早稲田大学総長主催の祝賀会などへの招待を戴きましたが、兄の他界で諸事自粛・万事控え目にしていましたので、これら祝賀会は、出席を遠慮させていただきました。内閣総理大臣名で内閣府の「櫻を見る会」への招待状も戴き、平成21年4月18日、新宿御苑でのこの会に参加させてもらいました（写真）。私の場合、『教育・研究功労』ということですが、昭和32年増設された本学法学部開設の当初から48年間勤務し、その間の二度の法学部長、そして図書館長、役職に伴う学校法人の評議員などが考慮されたのではないかと思料し感謝しています。またその間の6期12年余りの愛知県地方労働委員会公益委員や委員退任後の愛知県中小企業労働相談所特別労働相談員、また、労働関係調整法に基づく「あっせん員」として労働争議の「あっせん」に十数年間従事してきたことなども加味されたのではないかと思っています。地労委の委員をはじめとする公職も総て愛知学院大学教授を前提とするもので、今回の受章は愛知学院大学に永年勤務することができた結果であると感謝しております。この半世紀の間、苦楽をともにしてきた妻とこの喜びをともにしました。

芦川 豊彦

人　事

■新　　任（平成21年4月1日付）

法務研究科	刑事訴訟法	梅田　豊	教　授
法学研究科	税　法	橋本　博孔	客員教授
法学部	民　法	伊藤　高義	教　授
法学部	税　法	小川　正雄	教　授
法学部	憲　法	仲　哲生	教　授
法学部	法哲学	鈴木慎太郎	講　師
法学部	行政法	府川　繭子	講　師

■昇　　任（平成21年4月1日付）

法学部	法哲学	堅田　研一	教　授
法学部	憲　法	飯野　賢一	准教授
法学部	民　法	神田　桂	准教授
法学部	民　法	鈴木　伸智	准教授

キャンパス紹介

▲けやきテラス

さくらテラス▶

平成20年10月29日、日進キャンパス5号館が新装オープンしました。旧5号館は、昭和50年に建設されたもので、1階は「第1食堂」として、2階は「丸善」、「マクドナルド」があり、多くの学生に利用されていました。新5号館は3階建てで、「けやきテラス」と名付けられています。1階にはフードコートがあり、お馴染みの「モスバーガー」、「スガキヤ」、「S&Bカレーバー」の専門店が入っており、座席数はテラス席を合わせて約400席。2階にはカフェテリアがあり、丼、麺類など自分で好みのメニューを選ぶことができ、座席数は約600席。お値段は例えば、うどん250円、天ぷらそば320円、日替わりランチは480円です。3階は、多目的ホールとなっており、会議やイベントに利用されます。

新5号館は、既に完成している学生ホールと2階部分が渡り廊下でつながっています。学生ホールは2階建てで、「さくらテラス」と名付けられています。1階には「LAWSON」が入っており、昼食時には、店内は多くの学生であふれています。2階は、Cafe Boxとなっています。

中野昌治先生のご逝去を悼む

法学部教授　髙木敬一

中野昌治先生は、平成20年度の初めから体調を崩され、治療に努めておられましたが、平成20年8月8日逝去されました。72歳でした。

中野先生は、愛知県武豊町のご出身で、早稲田大学法学部に学ばれ、法学研究科へお進みになりました。大学院では有倉遼吉先生の下で憲法を専攻されました。本学には、昭和42年4月に法学部助手として赴任され、翌年4月には専任講師となられ、それ以後、助教授、教授、客員教授として、40年以上にわたり法学部および法学研究科の教員の中核となって憲法を担当してこられました。ゼミ生を募集すると、百人を超える受講希望者が集まるなど、法学部の人気教授のおひとりでした。

教育に情熱を傾けられる一方で、先生は、法学部教務主任を5年半、法学部長を4年務められました。更には就職部長として大学の運営にも参画されました。先生は法学部更には大学全体の教育と学校行政の両面で大きな役割を果たされました。

先生は明朗快活なご性格で、学生や教職員に親しまれていました。その所為か、多くのクラブの顧問をなさいました。とりわけ、客員教授になられるまで7年間にわたり野球部長を務められ、リーグ戦優勝などの成果を上げられました。野球部長としては、野球部員だからといった甘えを厳に戒められるとともに、ときには方針の決定を部員の自主投票に委ねられるなど、部員一人一人に納得させたうえでの運営を心掛けておられました。

先生の明るいお顔を、大学でまた同窓会の集まりで拝見できなくなったことは残念でなりません。先生のご冥福をお祈りします。

合掌

浪川正己先生のご逝去を悼む

法学部教授　山野嘉朗

平成21年2月25日に浪川正己先生がご逝去されました。

先生が平成20年に瑞宝中綬章を受勲されたことをお祝いする一文を、法学部長として本会報67号（平成20年10月15日）に寄稿しました。その最後に、「先生の血のにじむような努力で築いていただいた法学部の基礎をより強固なものとしつつ、さらに発展させるため法学部スタッフ一同全力を尽くしてまいる所存ですので、どうか今後とも温かく見守り続けてください。先生の今後の益々のご健勝とご活躍を祈念したいと存じます。」と記しましたが、それからほんの数ヶ月のことでした。先生には本学のみならず社会に対してもまだまだ貢献していただきたかったですし、先生ご自身もそのおつもりだったのではないかと推察します。人には寿命があるとはいえ、至極残念です。

迫力を持って商法を講義される姿、学院音頭に合わせて軽快に踊る姿は、わたくしたちの心から消えることはないでしょう。

この悲しみを乗り越えて、先生にお誓いしたことを実行し、愛知学院大学をさらに発展させていかなければなりません。

個人的には、当時の学部長として、退職記念号（法学研究48巻3号）に献辞と論文を寄稿できたこと、叙勲申請のお手伝いができたことなどが最後のご奉公でした。研究室への電話で、「山野君、この度はいろいろとありがとう。今度美味いものごちそうするから。」とおっしゃられました。先生との会食、楽しみにしていたのですが…。

いまはただ御冥福をお祈りするばかりです。

川津一義先生のご逝去を悼む

法学部教授　髙木敬一

川津一義先生は、3年程前からご病気で体調を崩し、平成20年3月に本学を退職されました。ご退職の後も、治療に努めておられましたが、その甲斐なく、平成21年10月21日未明逝去されました。61歳でした。

川津先生は、名古屋市中村区出身の生粋の名古屋人で、旭丘高校を卒業後、早稲田大学法学部に学ばれ、続いて法学研究科に進み、公法、とりわけ憲法を研究されました。その間、ドイツに3年間留学もされています。昭和59年に本学に赴任され、退職まで実に24年間にわたり憲法および行政法の担当教員として、講義に、演習に活躍されました。ゼミで指導を受けた学生からは、民間企業で活躍する者のほか、愛知県や名古屋市の職員をはじめとした公務員も多数輩出しています。

先生は実に多芸多才で、多趣味な方でした。音楽を楽しみ、酒を愛し、自然を愛で、一時はカメラに凝るなどされていました。それら一つ一つを深く追求して、まるで専門家かと思われる程の知識をお持ちでした。私がオーディオやクラシックの楽曲について、あるいはワインについて質問すると、実に詳しいお話を伺えました。先生はそれぞれにご自分なりの意見を持っておられましたが、それを他人に押しつけたりはされませんでした。そのようなお人柄から、先生は学生ばかりではなく、多くの教員、職員からも親しまれていました。

先生は、大学院時代からのテーマである「放送の自由」に関する研究をまとめようとしておられた矢先に病に倒れられました。研究者としてさぞお心残りであったに違いありません。先生のご冥福をお祈りします。

合掌

キャリアセンター

法学部の就職内定状況について

キャリアセンター部長　芝　隆史

法学部の同窓生の皆様に本年の就職内定状況をお知らせします。すでにご存知の方も多いと思いますが、本学法科大学院からはじめての合格者が4名出ました。従来よりは門戸が広がったとは言われますが、難関であることは言を待たない中で見事合格した彼らに、創立記念日に際して小出学長より特別表彰がありました。誇り高き彼らの門出を同窓生の皆様と心から祝いたいと思います。

目を学部学生の就職内定状況に転じますとこれもご存知かもしれませんが、かなり厳しいものがあるといわざるをえません。平成21年度法学部4年生の在籍者は法律学科が260名、現代社会法学科が154名でそのうち就職希望者はそれぞれ187名、119名です。9月末の段階での内定率は法律学科で約60%現代社会法学科で52%程度というところです。対前年同月比でどちらも約10%程度は低いといわざるをえません。

少し詳細にその内訳を見てみますと本学法学部の特徴とも言われている公務員系には今年も強いところを見せております。愛知県警を初めとして警視庁、三重県警、静岡県警など各県警に15名ほど、名古屋市を初めとする各地消防署にも3名、教員、行政職にも4名が合格しております。この数は今後とも色々なところの結果が追加されてくることが予測されますので、更なる上昇が期待できると信じております。

次に民間企業関係ですが、例年通り金融、證券関係に約20名のものが内定を取っております。東海旅客鉄道、名古屋鉄道など鉄道大手、バロー、カネスエ、カーマ、カインズ初め大手流通、小売関係にも多くの内定が出ています。さらに積水ハウス、レオパレス21、セキスイハイム中部など住宅関連企業への進出も目につきます。

本学他学部の状況も眺めてみますと数字的には法学部との間にそれほどの差は見られません。キャリアセンターの職員の細かな分析によりますと法学部の学生は平均して手堅い就職先を希望するものが多く、今日のような状況下では公務員志向がより鮮明に出るようです。もう一度トライするためにあえて卒業を延ばす決心をしたものもいるようです。もちろん、一度決めた将来目標に向けて、とことん努力することは大切です。

若い頃の一年ぐらいのハンディは後になって十分取り返せますからしっかりした覚悟さえあれば、それもひとつの選択であるとは思います。ただ、何となくいいところが出てこないからもう少し様子を見よう式の学生が増えていることも事実です。それだけはやめさせたいと思っています。学生時代に何かに打ち込むことが出来るものは幸せです。それはクラブであっても自分の個人的趣味でも一向に構いませんが、今それすら減ってきているようです。クラブの加入率など昔の五分の一にもなりません。この消極さが就活の上にも出ているのではないかと心配しています。

徳島銀行に内定をもらった学生は厳しいスポーツクラブで4年間汗を流し、常に明るくみんなを引っ張る積極性が高く評価されたようです。

今はどこの企業でもグループ・ディスカッションをさせるのが常識になっています。そんな中では自分をいかにアピールするか、出来るかが成否を決するといっても良いと思います。ただ目立てばよいというものではありません。しっかりと自分をもっているかどうか、ほんとうに働く気持ちがあるのかどうかを企業は厳しく見ております。

学生たちは厳しい現実を見据え、日々がんばっているのが実情です。卒業生の皆様のあたたかいご支援、ご協力をくださいますようお願いします。

開放講座

各学部学科で開講している授業科目を一般社会人に開放し、興味や目的に合わせて、自由に受講できる講座です。興味ある科目、自分の得意分野の知識をさらに深めたい方。スキルアップをはかり、ビジネスシーンに活かしたい方へ。語学・文化・政治・経済・歴史など20以上のジャンル、約350の受講科目から自分にピッタリの講座を選択できます。

出願期間 **平成22年2月頃の予定**
聴 講 料 1科目 10,000円(半期)
出願資格 高等学校を卒業した方、または愛知学院大学が同等以上の学力があると認めた方。

お問い合せ
ハガキ：〒470-0195 日進市岩崎町阿良池12
愛知学院大学 教務課「開放講座」係
E-mail：agukyomu@dpc.agu.ac.jp
F A X：0561-73-1445

利用者特典

●**学内施設の利用**
- 図書館情報センター
- インターネット利用(※)
- スポーツセンターのジム・プール等の利用(※)
- 資格講座の受講(※)
- 坐禅会

※聴講料とは別に、登録料が必要となります。

●**徳川美術館 無料拝観**

公開講座

5月から開講する春期講座と10月から開講する秋期講座があり、本学の教授がそれぞれ専門分野の立場から、時事性の高いテーマについて講義をします。

申込期間 **平成22年4月上旬と8月下旬の2回の予定**
募集人員 350名 年齢性別不問・申込多数の場合は抽選
受 講 料 3,000円(平成21年度)

お問い合せ
ハガキ：〒470-0195 日進市岩崎町阿良池12
愛知学院大学「公開講座」係
E-mail：koukai-k@dpc.agu.ac.jp
T E L：0561-73-1111(代)

利用者特典

●**受講者証を発行します**
●**4回以上出席した方に修了証を発行します**
●**下記の大学施設が利用できます**
- 駐車場(自動車通行登録証を発行します。利用無料)
- 学院会館教職員食堂、学生食堂、坐禅堂(坐禅を組めるのは火曜参禅会のみ原則毎月第2火曜日午後5時から。詳しくはホームページ、または禅研究所にて確認してください。)
- 図書館情報センター

モーニングセミナー

本や人の話から知識を得て、それに創造と夢を抱いていたころが懐かしい。人の話を聞くことは人生を何倍にも大きく育ててくれる絶好のチャンスです。「偶然に聞いたお話が人生を変える…」 まさにセレンデピティです。講演会を通じて聴衆者のお一人でも、このような経験をしてもらえるなら何と素晴らしいことでしょう…「早起きは三文の徳」 早起きして興味ある話を聞く…。
このような考えからモーニングセミナーを企画しました。老若男女を問いませんので皆様の参加をお待ちしております。

愛知学院大学 モーニングセミナー ※予約不要・会費無料

平成22年 1月12日(火)	「漢方薬とはいったいどんなくすり?」 ——漢方薬と新薬の違いはなに?——	井上 誠 先生	愛知学院大学大学院 薬学研究科教授
2月 9 日(火)	「大人のための絵本とは」 ——知られざる絵本の脳への効果——	三輪 哲 先生	メルヘンハウス 社長
3月 9 日(火)	「め・目・眼…!」 ——白内障、緑内障、加齢黄斑とはどんな病気?——	小林祐一郎 先生	名古屋市立大学大学院 医学研究科 眼科学教授

※愛知学院大学HPより

時 間 毎月第2火曜日 午前7:00～8:00
会 場 愛知学院大学歯学部(楠元学舎)110周年記念講堂
受講料 無料
連絡先 愛知学院大学歯学部 モーニングセミナー運営委員会 代表 教授福井寿男
電 話 052-751-2561(土、日、祝日を除く午前8時30分～午後6時まで・土曜は午前8時30分～午後1時)

放送公開講座

公開講座の各講義では講座開講とテーマを合わせて、ラジオによる「愛知学院大学放送公開講座」を実施。東海ラジオ、静岡放送、北陸放送を通じて広く中部地区全域に学問と知識を還元しています。これまで国公立大学が放送講座を行った例はありますが、私立大学が実施するのはきわめて珍しく、こうした本学の先駆的な生涯学習に対する取り組みは、各方面から高い評価を得ています。
詳しくは愛知学院大学HPをごらんください。

OB・OGのみなさ～ん！
図書館情報センターが利用できますよ！

日進キャンパスにある図書館情報センターは、平成16年に従来の本館に増設される形で新館がオープンし、地下1階地上3階の立派な建物に生まれ変わりました。
総延床面積は13,960㎡となり、国内でも有数の規模を誇る施設となっています。
また、蔵書数は約83万冊（研究所等含む）で開架図書も約13万冊あり、同窓生の皆さんには貸出もできます。新聞や雑誌をソファに座ってゆったり読むコーナーもあります。
是非、ご利用ください！（お子様連れでの入館はご遠慮ください）

ご利用の手引き

■申込み資格

1. 卒業生・修了生…愛知学院大学を卒業または大学院を修了した方。
2. 教職員OB……愛知学院大学に専任教職員として3年以上在籍したことがある方。
（こちらの方は所定の手続きの後、ご利用が可能となります。）

■申込み方法（1階 インフォメーションカウンター）

●申込み時に必要なもの

身分を証明するもの（身分証明書・運転免許証・パスポート・保険証など）
および卒業証明書・在籍したことを証明するもの。（書類が整わない場合でも、教務課での確認手続き後ご利用いただけます）

◎登録の有効期限は３月末日までとなります。（次年度以降もひきつづきご利用される場合は、その都度申請願います）

◎申込み受付時間　（月～金）9:00～16:00　（土）9:00～11:30

■資料の利用方法

●貸出冊数・貸出期間　　貸出冊数：３冊　貸出期間：２週間

●図書の借り方　カウンターで、図書とLibrary Cardを提示し手続きをしてください。
延滞中の図書がある場合は、新規の貸出は一切できませんのでご注意ください。
（予約が入っていなければ、更新可能）

■開館時間【授業期】 授業期以外は変更になりますので、ホームページ、館内掲示等でご確認ください。

月～金　9:00～20:00　※視聴覚学習センターは18:30まで　・ただし、卒業生の平日の利用は17時まで。

土　9:00～13:00

■休館日　日曜日、国民の祝日・休日（一部除く）、創立記念式典日（10月15日）、お盆休み、年末年始、センター試験日ほか。
※詳細はホームページ、館内掲示等でご確認ください。

■その他

・雑誌（未製本・製本）、視聴覚資料、その他一部資料の館外貸出はできません。
・配架場所が図書館情報センター以外（研究所など）の資料は、原則として貸出できません。
・他大学図書館・情報機関利用のための紹介状発行および文献・図書の取り寄せは行っておりません。
・視聴覚学習センター内の「映画ソフト」（閉架）のご利用については、制限があります。
・（学術利用に限った）インターネットのご利用は、２階メインカウンターにて受け付けております。
※一部電子ジャーナル及びデータベースは規約上、利用をお断りすることがあります。
・７月、１月の定期試験中は利用をお控えください。
・駐車場は、来客者用をご利用ください。

1階 入館ゲート

図書館情報センターホームページ
開館日案内や資料の検索はこちらから…
http://www.lib.aichi-gakuin.ac.jp/

または、愛知学院大学図書館情報センター で 検索

図書館情報センター所蔵の貴重資料をWebで公開中！
http://kicho.lib.agu.ac.jp/index.html

※その他、日進市、長久手町、名古屋市名東区に在住・在勤・在学の高校生以上の方を対象とした一般開放も行っています。お友達にも是非お知らせください。

編集後記

◎2009年はどんな1年だったかなぁ？（TE）
◎2010年は意外と"未来っぽく"ないですよね！（RK）
◎明るい年になぁれ！（利）

愛知学院大学法学部同窓会会報
Vol.68 2010.1.1

愛知学院大学法学部同窓会
〒470-0195 愛知県日進市岩崎町阿良池12
TEL:0561-73-1111（内線2303）
FAX:0561-74-1410
http://www.agu-houdoso.org/